

著者とひととき



ふなやま・もとき 1951年東京都生まれ。作曲家。「勝手にしやがれ」で日本レコード大賞。「時代」「Romanicが止まらない」などを手がけた。

沢田研三さんの「勝手にしやがれ」など、イントロを聞いて思い出す歌がある。「勝手にしやがれ」の作曲者、編曲家・船山基紀の時代」で船山基紀さんは「歌番組では、イントロが面白くないと聞いてもらえなかった」時代から、印象に残る編曲を追いかけてきた軌跡を著した。

学生時代のアルバイトを端緒に1974年よりプロとして活動を本格化。インターネットが普及する以前、仕事は全て対面を進め、意見できないような訳の分からないものを作るしかない」と追い詰められ、妻との4分の5拍子で提案。事務所社長だった

船山 基紀さん

ヒット曲の料理人 編曲家・船山基紀の時代

「印象に残る」常に追求

2700曲以上を手掛けた中で「代表作」とするのは五輪真弓さんの「恋人よ」。五輪さんが、事故で早世した知人の葬儀で号泣する姿を見て書いた歌という。

船山さんが「歌のエッセンスを提示した」と言うイントロからは、もの悲しさと切なさがある。弦楽器による演奏は、スメタナの「モルタウ」を思い出させる。「クラシック音楽好きな母が聴いていた」曲という。父が好んだグレム・ミラーなど、20代までに親しんだ幅広い音楽は多様なアレンジの源となった。

常に新しい要素を取り入れ、独自の手法を開拓した。80年代に入るとシンセサイザーを導入。カバール曲も手掛けたが、演奏家の生の音を重ねて、オリジナルとは異なる肉厚なサウンドを構築した。

プロ活動も45周年。「編曲家は職人。時代に合わなくなったら依頼は来ない。このまま時代に流されたい」(編曲家は職人。時代に合わなくなったら依頼は来ない。このまま時代に流されたい)

(「ヒット曲の料理人 編曲家・船山基紀の時代」はリットーミュージック・2200円)

読書

音に聞く

小林エリカ 著



こやし・えりか 1978年東京都生まれ。作家、漫画家。著書に「ママム・キュリと朝食を」「親愛なるエリカたち」など。

「夫人が放射性物質ラジウムを取り出すことに成功する。米国、ニューメキシコ州トリニティでの核実験をへて広島、長崎に原爆が投下され、戦後にはチェルノブイリ、福島で放射能災害を引き起こす。これは「目に見えないもののたちの、逆襲」なのだろう。

本書の表紙を飾る、人さし指に炎をとらす写真は、国立新美術館で10年8月から11月に開催された「話して文の学展」に出展された小林エリカの作品「わたしのトーチ」だ。トーチリレーは1936年のベルリン大会でヒトラーが導入したという。小林の指にともるトーチは、ヒトラーがギリシャの神の火をわがものにしようとした時代が、人間が原子力を手に入れるもうひとつの不遜の歴史だったことを照らし出しているのだ。(集英社・1870円)

目に見えぬものの逆襲

評・木村 朗子 (津田塾大教授)

文章を書くということを生業にしていると、不意に不安になることがある。物語によって想起させられた感情、あるいは思惑そのものを言葉に置き換えることが途方もない、正解のない作業のように思えるのだ。

本作は、言葉で物事を描出すること、音で人間の内面を表現することの相違とは何かを、異なる価値観を持つ父親の対話を通して、思弁する物語である。

視点人物である長女の有智子は、妹の真名を、音楽理論家の父親に会わせるためにウィーンを訪れる。妹の作曲家としての類いまれな才能を、異国の地で名を轟かせる父親によって、磨かせることをもくろむ。けれど、再会によって確認された父親の個性は、至んだかたのちのちのだった。父親は真名に対して、彼女が持つ音楽家としての天賦の才に対する好奇心以上の、歪んだ愛情を見せ始める。真名は、父親に軽蔑と嫌悪の感情を抱く。有智子は父に寵愛され、自身の奥底に広がる世界を音楽として映し出すことのできる真名に羨望と憎悪の念を感じ始める。次第に健全ならざる父と2人の娘の関係性が描き出されていくのだけれども、この小説は決して、親子の確執という一つのクラ

表現の対立乗り越える

評・長瀬 海 (書評家)

父の理論に次第にとられ、いく有智子は、ホフマンスタールが「チャンドス卿の手紙」この物語の下敷きとなっている作品だ。のなかで見たように、言葉の無力さについて葛藤を述べている。こうして父と娘は言葉が音かを巡って弁証法的に対話を進めるのだが、この哲学的な対立を、物語の最後で、真名という天才が乗り越える。

小説は考える器だ。硬質な文章でつづられた本作が導き出す解は、読者を新たな認識の地平へ誘う。(文芸春秋・1540円)

Business&Culture

出版のすすめ

湘南社編集部 著



付録：自費出版実践マニュアル 湘南社編集部

自費出版を手掛けている出版社が、自分の本を出したい人に必要な手続きや心得を伝授する本。出版業界の現況を扱った部分には、「ストックからアクセスへ」「モノからコトへ」といったキーワードとともに歴史的、文化的な考察を踏まえた解説が加えられ、一般向けの教養書として読むこともできる。

第1部「出版の状況」では、出版関連のデータ分析や流通の仕組み、電子書籍の浸透、電子商取引企業「アマゾン」の台頭、「商業出版」「自費出版」「自己出版」の違いなどを解説。第2部「書き方と内容」では、丸谷才一の「文章読本」や加藤典洋の「言語表現法講義」、丸山健二の「まだ見ぬ書き手へ」といった指南書をひもときながら、実用的な文章作法を伝える。評論家やエッセイストを目指す人への読書案内、書評者の目を意識した本作りなど独自性の高いアプローチも魅力。(湘南社・1100円)

Art&Comic

新刊抄

「マリアさま

いしいしんじ 著

ドラフト最下位

村瀬 秀信 著

物語性あふれる作品を紡ぎ出してきた著者による3年ぶりの小説集。2000年以降に新聞や文芸誌などさまざまな媒体で発表した短編27編を収録する。

犬の視点から町の変化や飼いの主の死を描き、不条理と闘う姿勢が鮮烈な印象を残す「天のたましい」や、幼少から英国で育ち、ウィンブルドンで名ボールドビーとして知られた祖父の生涯を「ふのふの」のあひさつで孫娘が振り返る「とつてくささい」など、想像力に満ちた色とりどりの作品がまぶしい。

(リトルモア・1650円)

冊だ。(国書刊行会・8580円)

「神国」の残影

稲宮 康人 中島 三千男 著

近代日本は「皇民化政策」の拡大の中で、台湾や朝鮮半島、中国、東アジアで神社を建てた。海外神社と呼ばれるそれらは、植民地支配のイデオロギーの支柱としての役割を担った。その数1750社以上。10年にわたり、神社とその跡地を力メに収めた記録。



中国の文信神社 稲宮康人撮影

県からのお知らせ



広報課ホームページ

※各記事の詳細内容は各お問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

宮城県 県からのお知らせ 検索

地球のために、宮城からみやぎ環境フェスタ

●内容／地球温暖化対策の最新情報や、家庭でできる取り組みなどのパネル展示、有識者による講演会。併せて「宮城県ストップ温暖化賞」の表彰式を実施。

●日時／1月12日(日)午前11時～午後4時

●場所／せんだいメディアテーク1階オープンスクエア

●費用・申し込み／無料・不要

●環境政策課 ☎022(211)2661

手話でいきいきセミナー FAX&メールの書き方教室

書くこと・読むことに苦手意識があったり、聞こえないために、勘違いをしたり誤解されたりすることはありませんか。覚えて便利なファクシミリやメールの「定型文」を手話で解説します。

●日時／1月13日(月・祝)午後1時30分～3時30分

●場所／多賀城市中央公民館 第4会議室

●費用・申し込み／無料・不要

●宮城県聴覚障害者情報センター(みみさぽみやぎ) ☎022(393)5501 FAX022(393)5502 Eメールinfo@mimisuppo-miyagi.org ●障害福祉課 ☎022(211)2541

県立高等技術専門校 入校生募集(一般選考(二次))

●対象／令和2年4月1日時点で18歳以上の方

●募集科・定員／各高等技術専門校または下記へお問い合わせ

●選考方法／学科(国語・数学)、面接

●申し込み／1月8日(水)から31日(金)までに、希望する高等技術専門校またはハローワークで受け付け。詳しくはホームページをご覧ください。

●産業人材対策課 ☎022(211)2762

測量士・測量士補試験

●試験日／5月17日(日)

●試験地／宮城県ほか全国13都道府県

●出願方法／1月27日(月)までに郵送(消印有効※後納郵便または別納郵便の場合は必着)または持参により下記出願先へ

●願書／1月6日(月)から27日(月)まで下記および県の各土木事務所配布

●(出願先)国土地理院総務部総務課試験登録係 〒305-0811茨城県つくば市北郷1番 ☎029(864)8214

●用地課 ☎022(211)3122

第38回宮城県警察音楽隊定期演奏会

●日時／2月29日(土)午後2時開演(午後1時30分開場)

※開場時間は状況により変更となる場合があります

●場所／仙台銀行ホール イズミティ21大ホール

●費用・申し込み／無料・不要(入場は先着順とし、満員の場合は入場をお断りさせていただきます)

●警察本部広報課課 ☎022(221)7171

令和元年台風第19号災害

◆災害義援金・寄付金の受け入れ 温かいご支援をお待ちしています。詳しくはホームページをご覧ください。

●社会福祉課 ☎022(211)2516

●消防課 ☎022(211)2372

◆県税の減免・期限延長

災害により被害を受けた方は、県税の減免または申告・納付などの期限延長を受けられる場合があります。詳しくは各県税事務所にお問い合わせください。

●各県税事務所 ☎022(211)2323

●税務課 ☎022(211)2323

◆こころの相談電話「災害ホットライン」

一人で抱え込まずにご相談ください。

●精神保健福祉センター ☎0229(23)0302(専用ダイヤル)

◆中小企業等グループ補助金

●対象者／中小企業など

●補助対象／被災した施設・設備の復旧

●補助率／4分の3以内

●申請方法／ホームページに掲載の申請書などを記載の上、下記に持参または郵送

●第2回提出期限／1月28日(火)

●企業復興支援室 ☎022(211)2765

◆許認可などの有効期間の延長について

台風19号により被害を受けた方の運転免許証や建設業許可のような許認可が満了するものについて、有効期間が最長で令和2年3月31日まで延長されています。

なお、以下に掲載されていない許認可のほか、書面による申し出により延長が認められる場合もあります。

また、建設業変更の届け出など、法令に基づく届け出などについて、その履行が一定期間猶予される場合があります(台風19号被害により履行できなかったと認められる場合、令和2年1月31日までに履行すれば、行政上および刑事上の責任は問われません)。

詳しくは、手続きを行う担当窓口にお問い合わせください。

個人の方向け

●運転免許証の有効期間の延長

●警察本部運転免許課 ☎022(373)3601

●障害者福祉に関する有効期間の延長

①障害児の保護者に対する障害児入所給付決定

②精神障害者保健福祉手帳

③自立支援医療費(精神通院医療)の支給認定

●障害福祉課 ☎022(211)2544(①)

●精神保健推進室 ☎022(211)2518(②、③)

■宅地建物取引士証の有効期間の延長

●建築宅地課 ☎022(211)3242

事業主の方向け

●飲食店営業などの許可の有効期間の延長(仙台市以外)

●食と暮らしの安全推進課 ☎022(211)2644

●県外広告物などの表示または設置の許可期間の延長(知事許可)

●都市計画課 ☎022(211)3132

●介護保険法に基づく指定居宅サービス事業者などの指定などの有効期間の延長

●長寿社会政策課 ☎022(211)2556

●解体工事業の登録の有効期間の延長

●事業管理課 ☎022(211)3116

●魚介類(生きているものを除く)の行商の営業登録期間の延長

●食と暮らしの安全推進課 ☎022(211)2644

●警備業者に係る認定証の有効期間の延長

●警察本部生活安全企画課 ☎022(221)7171

●建設業許可の有効期間の延長

●事業管理課 ☎022(211)3116

●産業廃棄物収集運搬業および産業廃棄物処分業の許可の有効期間の延長

●環境衛生推進課 ☎022(211)2648

●指定障害福祉サービス事業者などの指定

の有効期間の延長

●障害福祉課 ☎022(211)2558

●精神保健推進室 ☎022(211)2518

■浄化槽保守点検業の営業登録期間の延長

●環境型社会推進課 ☎022(211)2648

●自動車リサイクル法の登録・許可の有効期間の延長(市以外)

●環境型社会推進課 ☎022(211)2649

●宅地建物取引業の免許の有効期間の延長

●建築宅地課 ☎022(211)3242

●漬物加工業、魚介類加工業、生食用の水・ウエのむき身処理加工業の営業登録期間の延長

●食と暮らしの安全推進課 ☎022(211)2644

●登録電気工事業者の登録の有効期間の延長(知事登録)

●消防課 ☎022(211)2377

●薬局開設許可期間の延長

●薬務課 ☎022(211)2653

●旅行業の登録の有効期間の延長(第2種旅行業者、第3種旅行業者、地域限定旅行業者)

●観光課 ☎022(211)2823

※最新の災害関連情報は、県ホームページの「宮城県からのお知らせ」に掲載されています。ご確認ください。

企画／宮城県広報課

河北 Books

好評販売中!

宮城 ふるさとBOOK 2019-2020

発行 河北新報出版センター 〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-2-28 TEL022-214-3811 FAX022-227-7666



定価 500円+税 A4判 104ページ

宮城県震災復興計画、全35市町村の主要事業を集約 ●復興特集 ●街づくり ●ふるさとシンボル など

お求めは、書店、河北新報販売店、または河北新報出版センターまで。河北新報販売店にお住まいの方が、河北新報販売店または出版センターに弊社の本をお申し込みの場合、ご自宅や職場に配達致します。配達料無料(ただし、一部に配達できない地域もあります)。